

【コンビニ代行決済を悪用した詐欺被害が道内で続出】
苫小牧市で計600万円被害！

道内で**コンビニ代行決済**を悪用した架空請求詐欺の被害が続出しています。

11月中には、苫小牧市でコンビニ代行決済により
3回 計600万円（1回につき200万円の支払い）
の被害が出ています。

この被害は、「国民訴訟通達センター」と名のる差出人から、架空の請求ハガキが被害者の自宅に届き、ハガキに記載された電話番号に被害者が電話したところ、**弁護士**を装った者から**訴訟示談金**として計600万円をコンビニ代行決済で支払うよう指示され、お金をだましとられました。

【コンビニ事業者のみなさまへ】

次々と新しい手口の被害が出ています。
高齢のお客様の利用や高額支払いについては、電子マネーの購入と同様に**積極的なお声かけと警察への通報**のご協力をお願いします。

【金融機関のみなさまへ】

現金の手渡しや振込による被害だけでなく、コンビニ代行決済という手口が増えています。
引き続き、**高齢のお客様の高額引き出し**については、**積極的なお声かけと警察への通報**のご協力をお願いします。

北海道警察本部 生活安全企画課
犯罪抑止対策係
011-251-0110（内線3026）